

複数のサービスを実施している事業者の自己評価を効率的に！！

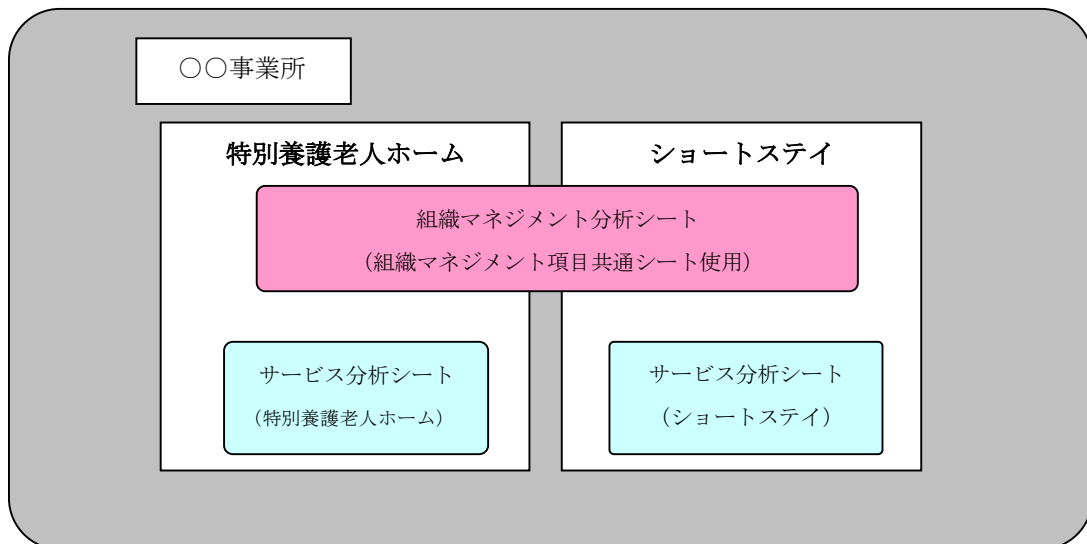
「組織マネジメント項目共通シート」を使用する評価方法

複数サービスを同時に評価実施する場合、サービスごとに組織マネジメント分析シート(経営層合議用)を別々に作成することは事業者にとって負担の大きいものです。そこで、組織マネジメント項目をまとめて記入できる「組織マネジメント項目共通シート」を自己評価シートの一例として用意し、事業者の自己評価を効率的に実施できるようにしました。サービスごとに違いがある場合は、項目ごとに設けた「備考欄」を活用します。

【「組織マネジメント項目共通シート」を使用する評価方法が有効な事業者等の例】

- 施設系サービスに在宅系サービスを併設している(例:特別養護老人ホーム+ショートステイ)
- 同一の事業所で複数のサービスを実施している(例:居宅介護支援+訪問介護)

《経営層による自己評価の実施イメージ図》 ※特養+ショートの場合



【経営層による自己評価で使用するシート類】

- 1) 事業プロフィールⅠ・・・サービス種別ごとに記入 ※既存の資料を活用可
- 2) 事業プロフィールⅡ(組織マネジメント項目共通シート版)・・・各サービスの違いは備考欄に記入
※シート例参照
- 3) 組織マネジメント項目共通シート(経営層合議用)・・・各サービスの違いは備考欄に記入
※シート例参照
- 4) サービス分析シート・・・サービス種別ごとに記入

事業プロフィールⅡ

1 理念・方針

事業者が大切にしている考え(事業者の理念・ビジョン・使命など)のうち、特に重要なもの(上位5つ程度)を簡潔に記述(関連 カテゴリー1 リーダーシップと意思決定)

- 1)
- 2)
- 3)
- 4)
- 5)

上欄に記載された内容と異なる点がある場合、
この備考欄に、サービス種別名等と併せて
記載します

【備考】

2 サービス提供の考え方について記述 (以下、省略)

■実施上の留意点

- 「組織マネジメント項目共通シート」は、経営の基本方針、財務、人事等、組織面が複数のサービスにわたって一体的に運営されているような事業者について、その複数サービス分の自己評価をまとめて実施する際に有効なシートです。事業者の状況によってはサービス種別ごとに別々に自己評価のシートを作成したほうが良い場合もあります。事業者の状況や考え方、評価機関の方針等を考慮した上で使用することが重要です。
- 事業者の自己評価で「組織マネジメント項目共通シート」を使用するほかは、従来どおりの評価プロセスで実施します。組織マネジメント項目の評価結果が共通になるということではなく、評価結果報告書もサービス種別ごとに作成しますので、十分ご注意ください。
- 複数サービスで同時に評価を実施する際には、利用者調査の対象者が重複する場合があります。(例. ショートステイ+デイサービス、居宅介護支援+訪問介護の利用者)
そのような場合には、利用者調査票表紙の色分けや配布時期の区分けなど、利用者がサービス種別を区別しやすいように、評価機関でさまざまな工夫をしていただくことが大切です。

カテゴリー１ リーダーシップと意思決定

サブカテゴリー１ 事業所が目指していることの実現に向けて一丸となっている

評価項目 1-1-1 事業所が目指していること(理念、基本方針)を明確化・周知している			評点 ()	備考欄
標準項目			私たちの実践例	
☐	1	事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)を明示している	「私たちの実践例」「記録等」欄に記載された内容と異なる点がある場合に、こちらの欄に、サービス種別名等と併せて、具体的に記載します	
☐	2	事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、職員の理解が深まるような取り組みを行っている		
☐	3	事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、利用者本人や家族等の理解が深まるような取り組みを行っている		
☐	4	重要な意思決定や判断に迷ったときに、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)を思い起こすことができる取り組みを行っている(会議中に確認できるなど)		
評価項目 1-1-2 経営層(運営管理者含む)は自らの役割と責任を職員に対して表明し、事業所をリードしている			評点 ()	備考欄
標準項目			私たちの実践例	
☐	1	経営層は、自らの役割と責任を職員に伝えている		
☐	2	経営層は、自らの役割と責任に基づいて行動している		
評価項目 1-1-3 重要な案件について、経営層(運営管理者含む)は実情を踏まえて意思決定し、その内容を関係者に周知している			評点 ()	備考欄
標準項目			私たちの実践例	
☐	1	重要な案件を検討し、決定する手順があらかじめ決まっている		
☐	2	重要な意思決定に関し、その内容と決定経緯について職員に周知している		
☐	3	利用者等に対し、重要な案件に関する決定事項について、必要に応じてその内容と決定経緯を伝えている		
カテゴリー1 について リーダーシップと意思決定				
良いと思う点			改善する必要があると思う点	

○「組織マネジメント項目共通シート」と「事業プロフィールⅡ(組織マネジメント項目共通シート版)」については、他の標準調査票と同様に、事業者の状態や評価機関の考えに合わせて工夫していただくことが可能です。

○機構が例示するシートについては、福ナビからダウンロードできます。